

仙台市科学館 蒲生調査レポート 速報版

No.76

〒981-0903 仙台市青葉区台原森林公園4番1号 仙台市科学館 事業係

2014.10.21

TEL:022-276-2201 FAX:022-276-2204 http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/

蒲生海岸の砂浜の堆積について(2)

■蒲生海岸の砂浜について

蒲生海岸の堆積の変化を確認した。(調査地点はFig1参照)七北田川河口付近では、Fig2とFig3を比較すると、6月の調査では見ることができた護岸ブロックが10月では、完全に砂に埋もれてしまっている。現在、河口北側への堆積傾向が強いことが分かる。また、調査地点2ではFig4とFig5を比較すると、4月頃に見られなかった海岸線付近に、堆積後(盛り上がった後)、削られた跡が見られる。これは、海側にも堆積が続いているが、波などによって侵食も受けているのではないかとみられる。このことから、海岸線については、堆積と浸食の関係が、ある程度落ち着いているのではないかと考えられる。今後、GPSによるトレースのデータと比較し、確認していく必要がある。



Fig.1 調査地点(津波以前の地形) ※矢印は撮影した方角



Fig.2 2014年6月18日 調査地点1から西側を望んだところ



Fig.3 2014年10月2日 調査地点1から西側を望んだところ



Fig.4 2014年4月15日 調査地点2から仙台新港を望んだところ



Fig.5 2014年9月5日 調査地点2から仙台新港を望んだところ 堆積後,削られたようすが分かる。

(花田 義輝)